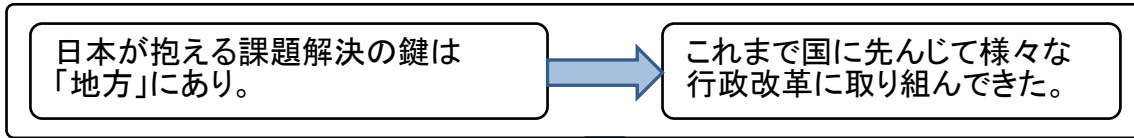


地方発の行政改革プロジェクトチーム活動イメージ（案）

<現状>



しかし

<課題>

- 「地方」を取り巻く環境の大規模かつスピーディーな変化により、行政課題・住民ニーズが多様化。
- 従来の各自治体による行政改革のスタイルでは、効果や手法に限界がある。

<今後>

- ① 未来志向型行政改革の取組みを強力に横展開
- ② 積極的で前向きな行政モデルの実現に向けた提案を、オール日本に発信

<今後は、機動力・柔軟性を有する「地方発」の取組みとして>

プロジェクトチームの活動内容

- 「住民・事業者」の視点から効率的な行政改革事例の横展開、導入検討
- 市町村・事業者に関わる行政改革事例や企画（アイデア）の募集、導入検討

	行政手続きの効率化・コスト削減	多様化する行政課題への対応（官民連携・広域化等）
	先進政策バンク新部門の新設関連	オール日本での未来志向型行政の発信
内容	○住民・事業者の視点から、「行政手続きの負担軽減」「許認可のスピードアップ」に繋がっている優秀政策を表彰し、全国に発信	○市町村や民間事業者の意見を踏まえた、事業効果の高い斬新でユニークな事例やアイデア（民間との協働や広域化等）を幅広く募集し、全国に発信

行政改革の先進モデルの横展開

内容

PTの役割

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○都道府県に対し、先進政策バンクへの積極的な登録と表彰への自薦を依頼 ○表彰対象となる効果の高い成功事例を選定 ○先進モデルの横展開、実現のネックとなる課題等の関係機関への提言 | <ul style="list-style-type: none"> ○都道府県に対し、市町村・民間事業者の関わる事例やアイデアを募集し、効果の高い成功事例を選定 ○先進モデルの横展開、実現のネックとなる課題等の関係機関への提言 |
|--|--|